営農部営農振興課 営農指導員 小棚 哲義

農作業 テクニカル ダイアリ

量が少ない分、拡散距離が長い

ため、粒剤散布に比べ湛水状態を

は走行できません。

けつして水面が見えない状態で

す。ジャンボ (豆つぶ)剤は、施用 ロアブル・ジャンボ剤が同程度で いは、粒剤が最も早く、次いでフ

長めに保つ必要があります。

た、藻や表層剥離、稲わらなどが

雑草対策

抑制トマト

グリーンプラザ第一集出荷センター 営農指導員 宇井 文英

真❶)が多発しました。

②耕種的防除

抵抗性品種を検討する

助長させるので、抵抗性が出

スを保有. ほか、着果数や1果あたりの重 す。感染後は芯止まりを起こす (写真2)が媒介 トマト黄化葉巻病は、 したタバココナジラミ して感染しま ウイ

らすため、次の3点のタバココ ハウス内に入れない・持ち込

ります。 感染すると大きな減収につなが 黄化葉巻病発生のリスクを減

苗床からの持ち込みに注意 0・4 "リネットを設置)。 まないことが重要(開口部に する(定植時にハウス内に

が影響し、

受けられたほか、黄化葉巻病(写 りました。また、初夏の天候不順 大な被害により、大幅な減収にな 昨年は台風による施設への甚 小玉傾向・裂果・着果不良が見 部で正品率が低下

> 利用した害虫侵入防止を検 光反射資材(タイベック等)を

る(写真3)。

トマト黄化葉巻病対策

量が減少するので、早い時期に

【定植前】ネオニコチノイド系またはジアミド系

※定植前21日以降はコナジラミ発生の可能性あり。次の散布は定植時とは別の 系統の薬剤を選択

スピノシン系 スピノエース顆粒水和剤 ディアナSC

ネオニコチノイド系 スタークル顆粒水溶剤 ベストガード水溶剤

ジアミド系

ベネビアOD

マクロライド系 アファーム乳剤 アグリメック

アニキ乳剤

その他系統

ファインセーブフロアブル グレーシア乳剤 モベントフロアブル トランスフォームフロアブル コルト顆粒水和剤

★気門封鎖型薬剤:エコピタ液剤、サンクリスタル乳剤

トマト害虫の薬剤散布のローテーション例

発生確認のためにホリ ジラミの予察・捕獲につなが (黄色粘着板)をつるす。コナ をなくす)。

昨年の振り返り

れると防除が困難)。

③化学的防除(図●参照)

ナジラミのまん延防止)。 ーテー

すると薬剤抵抗性の発達 殺虫効果の高い薬剤を連用 ション散布を行う(コ を

という。
まする(コナジラミの発生源
という。)

にく

い気門封鎖型薬剤(害虫

効果の高い薬剤を中心に口

乳剤をローテーションに加え コピタ液剤やサンクリスタル の呼吸器官を塞ぐ)であるエ

写真①

黄化葉巻病に感染したトマトの成長点

①物理的防除 ナジラミ対策を行いましょう。

①圃場の均平化と水もち は、除草剤選択のポ わせが増加します。そこで今回 て水稲用除草剤に関する問い合 します。 田植え期以降、雑草対策とし を

水稲用除草剤の多くは施用

時の散布は、拡散不足や処理層

水面に浮遊している場合や

·強風

が偏ってしまうため適しません。

ましょう。 解されてしまうので、雑草に効田面が露出すると、太陽光で分 差し水をし、湛水状態を確保 果が表れるまで(約1週間)の間 湛水状態を維持する必要があ 作るため、散布後3~ 後、田面に薬剤成分の処理層を は、水深が浅くなったら静か ます。また処理層ができても 4 日間: [] ば

の処理層ができる前に漏水とと 剤を活用しましょう。 たは浅水で散布する中後期除草 に使用できる初期剤や、落水ま す。こうした圃場では、代掻き時 か、稲への薬害の恐れもありま もに成分が流れ落ちてしまうほ 剤型別の特徴 水もちの悪い圃場では、薬剤

剤型による土壌吸着速度の

違

程度で散布することができ 作も簡易で、30~の水田を2分

傷つける心配はありません。 (写真❺)。風力走行なので稲

「営農情報メール」配信中!

らフロアブル剤を散布しま 風力走行で、水面を走行しなが

す を

出している機体です。この機体

写真は全農千葉県本部で貸

はエンジン式のプロペラによる

剤散布について紹介

します

近年増えてきているラジコン

省力化技術の紹介

ト(写真4)を活用した除草

作柄情報、病害虫対策、青果物概況、 イベント案内など、営農に役立つ最新 情報をお届けします。

↓ 登録はこちらから (登録無料)



JA山武郡市の組合 員ならどなたでも 登録できます。

3月の分析経過について 合計11点

多成分一斉分析 残留農薬分析点数

※残留農薬分析において、基準値を上回る成分は検出 されませんでした。

土壌診断点数 …… 合計42点

C十分な効果を得るためにも、

寧な代掻きと畦作りを心掛

、田面の均平

除草剤にかかるコストに対し

除草剤散布ボート (YF260) (写真提供:JA全農5ば)

水面を走行するボート

長1300mm×幅800mm×高560mm、 重量13kg、薬剤タンク10L

近くの営農・経済センタ 産者に対して貸し出しを行って い合わせください いますので、希望される方は、お 全農千葉県本部では、県内生 へお問

が露出している状態や、稲が分確保する必要があるため、田面

す。ただし、走行には水深5秒を

写真8 ホリバー

ハウス内に設置された

写真2 タバココナジラミ成虫 (体長約1mm)

2020年5月号